

10 / 8

木

2026

13:30 ~ 16:30

♀ 日向市中央公民館 ホール



(令和 6 年能登半島地震時、七尾市にて撮影)

災害ケースマネジメント研修 in 日向市 「災害ケースマネジメントとは何か」

被災者一人ひとりの「暮らし」を起点に、支援をつなぐ。

大規模災害では、住まい、福祉、医療、仕事、家計などの課題が重なり、制度ごとの支援だけでは生活再建に届かないことがあります。

本研修では、一人ひとりの事情を把握し、継続的に支援を組み立てる「災害ケースマネジメント」の考え方を学びます。さらに、災害時の住まいの確保を支える居住支援協議会の役割を、研究・現場・実践の視点から考えます。

【対象】 社会福祉協議会職員、NPO 等の民間団体、介護支援専門員・介護サービス事業者・障害福祉サービス事業者、自治体職員、災害ケースマネジメントや居住支援に関心のある方々

13:40-14:50 講演

「災害ケースマネジメントとは何か」

菅野 拓 氏 | 大阪公立大学

15:00-16:30 鼎談

「災害時における居住支援協議会の役割と今後の課題」

菅野 拓 氏 × 江崎 太郎 氏 (YNF) × 立岡 学 氏 (ワンファミリー仙台)

**参加費
無料**

会場：日向市中央公民館 ホール
(日向市中町 1 - 3 1)



主催：NPO 法人ワンファミリー仙台／NPO 法人 YNF／NPO 法人 Rim-Link／日向市居住支援協議会 共催：日向市

協力：一人ひとりが大事にされる災害復興法をつくる会／NPO 法人ジャパン・プラットフォーム (JPF)

PROGRAM | 日向市 災害ケースマネジメント研修

学ぶ → 考える → 地域の支援体制につなげる

災害ケース マネジメント とは？

被災者一人ひとりの状況や課題を把握し、必要な支援を組み合わせ、関係機関と連携しながら生活再建まで継続的に支える考え方です。

「制度に人を合わせる」のではなく、「その人の暮らしから必要な支援を組み立てる」視点を、地域の関係者で共有します。

当日のプログラム

13:40



14:50

第1部 | 講演 (70分)

「災害ケースマネジメントとは何か」

講師：菅野 拓 氏 大阪公立大学大学院文学研究科 准教授

- 災害ケースマネジメントの基本的な考え方と必要性
- 被災者支援制度と、生活再建の現場で生じる「すき間」
- 平時から備えるための福祉・住宅・防災の連携
- 未被災地域で、今から準備しておくべきこと

14:50-15:00 休憩

15:00



16:30

第2部 | 鼎談 (90分)

「災害時における居住支援協議会の役割と今後の課題」

菅野 拓 氏 × 江崎 太郎 氏 × 立岡 学 氏

- 災害時、住まいを失った人への支援を誰がどうつなぐのか
- 居住支援協議会が、福祉・住宅・防災・民間支援をつなぐ意味
- 能登半島地震等の実践から見えた成果と課題
- 日向市・地域で平時から準備できる連携と仕組みづくり

登壇者

菅野 拓 氏

大阪公立大学大学院文学研究科 准教授

災害ケースマネジメントの研究・制度化をめぐる議論に関わり、全国の被災地・自治体の取組を研究。

江崎 太郎 氏

NPO 法人 YNF 代表理事

日本災害復興学会理事・復興支援委員会委員長
各地の被災地で生活再建支援に従事。ケースマネジメントを活用した伴走支援を実践。

立岡 学 氏

NPO 法人ワンファミリー仙台

東日本大震災以降、被災者の生活再建・居住支援等に携わり、災害ケースマネジメントの実践と普及に取り組む。

2026 年 10 月 8 日 (木) 13:30-16:30

会場：日向市中央公民館 ホール | 参加費：無料

申込〆切：10/1 (木)

【お申込み方法】

下記 URL または QR コードからお申し込みをお願いします

<https://forms.gle/uBqcaAJntQ3uGeJS8>

【問い合わせ先】

NPO 法人ワンファミリー仙台・NPO 法人 YNF 事務局

dcm-kenshu@onefamily-sendai.jp

電話：090-2958-5300 (担当：カヤノ)

